

平戸

平成30年6月29日
横浜市立平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町 542 番地
Tel.045-821-2329



力を合わせることの大切さを

副校長 小山内和正

紫陽花が美しく平戸のまちを彩る季節となりました。保護者の皆様・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動への多大なるご支援・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

6月の「みはらし公園清掃」は、雨天のため順延されたにもかかわらず、公園愛護会の方や地域の皆様、平戸小・平戸中の教職員や保護者の皆様など、多数の参加がありました。その日の平戸小チーム（平戸小の保護者の皆様やお子さん、教職員たち）の分担は「みはらし公園の中ほどにある花壇の耕しと、色とりどりのお花の苗植え」でした。汗をかきながらせっせと花壇を耕し、子どもたちも一緒にみんなで協力して、かわいいお花を植えました。仕上がった花壇を眺めたときには、心地よい疲れを感じるとともに、とても幸せな気持ちになりました。活動後にいただけるペットボトルのお茶もとてもおいしく感じました。ご参加いただいた皆様、またご指導いただいた公園愛護会の皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、夏至を過ぎ、たいへん日が長く感じられます。周りが明るいので、子どもたちの帰宅時刻にも注意が必要な季節です。悲しい事件・事故が後を絶たない昨今、そうした事件・事故を未然に防ぐために、学校では児童が在校中の西門の施錠や正門のインターホン対応等、保護者の皆様にもご協力をいただきながら、安全管理に努めています。また、登下校時や放課後の安全な過ごし方についても、子どもたちに指導を重ねています。

一方で、子どもたちの安全を第一に、そして真剣に考えてくださっている皆さんが、平戸小学校の周りにはたくさんいらっしゃいます。5月の「第1回サポート隊運営ミーティング」では、「さまざまなことから子どもたちを守るために、大人も子どもも挨拶をしたり互いに声を掛け合ったりすることが大切」と、地域のサポート隊の方からお話がありました。来る7月13日には「スクールゾーン対策協議会」が行われます。PTA 校外委員会の皆様が何度も実地検分を繰り返して取りまとめてくださった登下校路の危険個所の改善案について、戸塚警察・戸塚土木事務所・戸塚区役所、地域の方々・学校・PTA 校外委員会の皆様と話し合う予定です。

登校中に転んで怪我をした児童に優しく手当てをし、学校へもご連絡して下さる保護者の方や、通学路の工事を見かけ「ここは子どもたちの通学路ですから。」と、工事業者に学校へ連絡するよう促して下さる地域の方もいらっしゃいます。また、「なるべくできる日には。」と旗振りのボランティアを名乗り出てくださる保護者の方や地域の方々が、子どもたちを温かく見守ってくださることに、心からお礼申し上げます。

平戸小の子どもたちを心から愛し、日々ご尽力いただいている方が、こんなにもたくさんいることに感謝するとともに、子どもたちの安全を守っていくために、地域の皆様・保護者の皆様、そして学校とで力を合わせることの大切さを実感する毎日です。

どうか今後とも、保護者の皆様・地域の皆様の温かいご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

